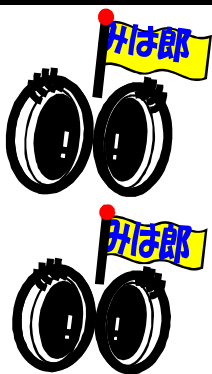


平成26年2月

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	6
乗揚	0
転覆	0
浸水	0
推進器障害	0
舵障害	0
機関故障	0
火災	2
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	2
安全阻害	0
その他	1

合計11隻

県別 (内訳)	
山口県	0
福岡県	1
佐賀県	0
長崎県	6
大分県	4



この統計から、衝突が一番多く、その主原因が見張り不十分であることが一目瞭然と読み取れます！

漁船衝突の主原因 (H24、H25の比較)

海難種類	H25年	H24年
見張り不十分	52隻	38隻
居眠り運航	4隻	0隻
航路標識等誤認	1隻	0隻
気象海象不注意	1隻	0隻
その他	1隻	6隻
合計	59隻	44隻

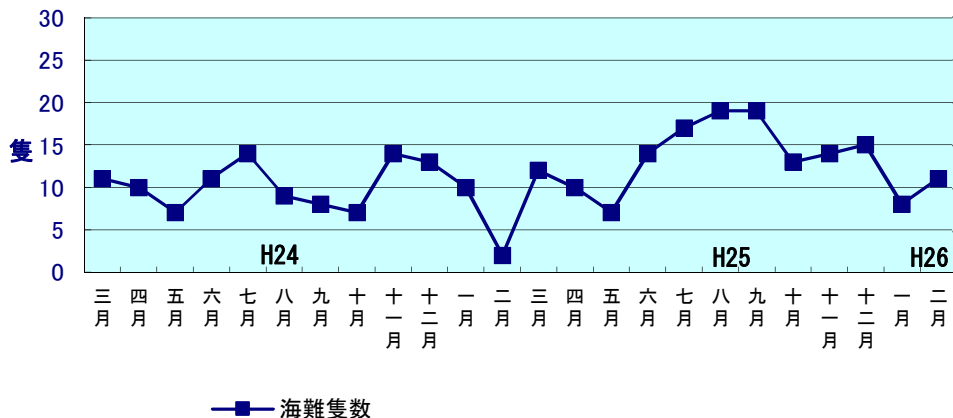
漁船海難：種類別 (H24、H25の比較)

海難種類	H25年	H24年
衝突	59隻	44隻
乗揚げ	18隻	15隻
運航阻害	21隻	12隻
機関故障	14隻	12隻
火災	13隻	9隻
転覆	11隻	6隻
推進器障害	7隻	14隻
浸水	1隻	1隻
爆発	0隻	1隻
安全阻害	1隻	0隻
船舶その他	6隻	16隻
合計	151隻	130隻

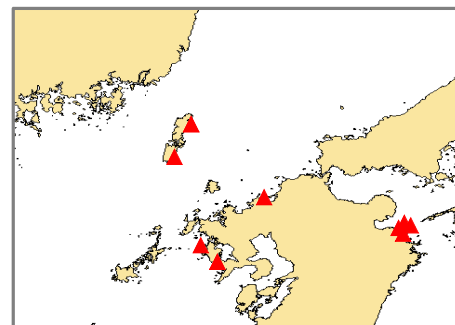
左表は平成24年と25年の漁船海難発生状況です！

漁船を運航する時は必ず「見張り」を！

漁船海難発生隻数の推移



平成26年2月
漁船海難発生地点



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。 ※数値は速報値です。